

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 上部消化管内視鏡検査における gastroAI™ model-G を用いた AI(人工知能)診断支援の有用性の検討</p> <p>●研究の対象 2024 年 3 月から 2029 年 3 月までに浜松医科大学医学部附属病院で上部消化管内視鏡検査を受けた患者様を対象としています。</p> <p>●研究の目的 AI メディカルサービス社が開発した AI (人工知能) 診断支援システム gastroAI™ model-G は、早期胃癌発見向上が期待されるあらたな AI 診断支援システムです。しかし、このモデルを使用することで、実際の臨床現場でどれほど早期胃癌の発見が向上するかは、報告がないのが現状です。 本研究は gastroAI™ model-G を用いて上部消化管内視鏡検査を施行した患者様と gastroAI™ model-G を用いずに内視鏡検査を施行した患者様を対象とし、早期胃癌診断の精度を調べて比較検証します。診断精度に影響を与える因子があるのかも併せて検討します。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2029 年 3 月まで</p> <p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、検査理由、服薬状況、ピロリ除菌歴の有無</li> <li>・身体所見：身長、体重</li> </ul>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内視鏡検査の情報：施行日、使用した内視鏡機器</li> <li>・内視鏡所見：萎縮性胃炎の有無、ピロリ菌感染の有無、病変部位、大きさ、肉眼型、内視鏡的切除の有無、胃癌の有無</li> <li>・病理組織所見：組織分類、胃癌の有無</li> <li>・内視鏡検査の合併症</li> </ul>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名          浜松医科大学 光学医療診療部 部長 大澤恵</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 光学医療診療部 部長 大澤恵</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 光学医療診療部  担当者： 大澤 恵  TEL： 053-435-2261  E-mail： <a href="mailto:sososawa@hama-med.ac.jp">sososawa@hama-med.ac.jp</a>
----------	--